NEWS & INFORMATION

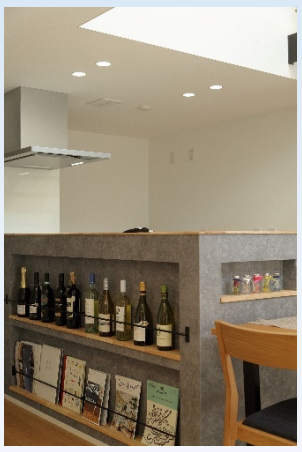
林工務店・トピックス

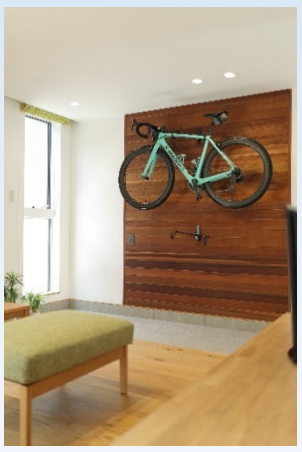
当社のニュースをご紹介します！

6月

伏見区 A 様邸　TRETTIO　VALO『京』　完成＆引き渡し式を行いました

・延床面積　111.79 ㎡　・太陽光　10.00kw 搭載　・UA 値（断熱性）　0.38W/（㎡・K）　・C 値（気密性）　0.17 ㎠/㎡

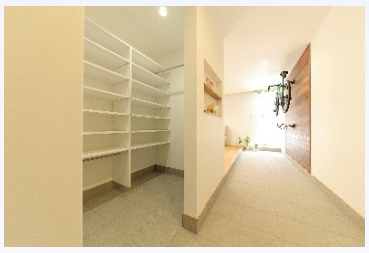
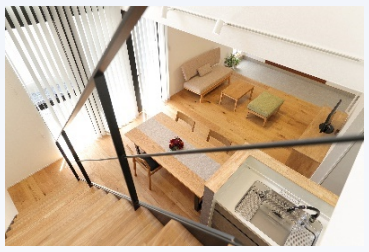
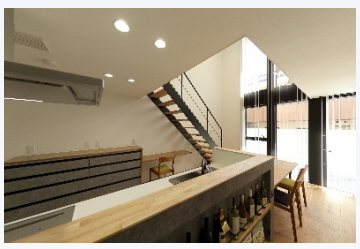




A 様との出会いは 1 年 3 カ月前。真冬に弊社の完成見学会をご予約いただき、その時の家の暖かさが決め手だったそうです。早くから弊社をご信頼いただき土地探しからお手伝いしました。お施主様からは「林工務店さんは、林さんだけでなく携わっていただいたどの業者さんも、最後の引っ越し屋さんに至るまで丁寧で信頼できる方たちばかりで、本当に良いご縁をいただけて嬉しく思っています。二晩新居で過ごしましたが昨日の大雨の音も全く気になることなく、室温も空気もとても快適です。これからこの家で暮らして行くのがとても楽しみです。」とご挨拶いただきました。大変嬉しく感激しました。

【TRETTIO　VALO 京】

京都は世界に誇る観光都市。その町並みは日本で一番厳しい景観条例によって守られていることをご存知でしょうか。町にあふれる看板にもその条例は適用されており、マクドナルドの看板も落ち着いた色を採用しています。コンビニの建物も屋根が瓦葺にしているお店もありますよね。新築の場合、屋根の形や外壁の色、軒の出も厳しく規制される地域もあります。今回の A 様邸は屋根の形を切妻にして、軒を出して外壁の色もベージュ色に塗装しています。京都の町並みにうまく溶け込み新鮮な印象の VALO に仕上がりました。間取りは決まっていますが、内装では自分スタイルをプラスすることは可能な VALO です。

新築完成見学会　in　伏見区淀際目町

6月 25 日（土）・26 日(日)

①10：00～11：00　②11：00～12：00　※お一組様ずつの予約制です。
③13：00～14：00　④14：00～15：00　⑤15：00～16：00

★耐震等級３＋制震だから震度７の地震が繰り返し来ても安心！
★冬でも夏でもエアコン1台で家中快適！だから省エネ！
★ホコリ・花粉・PM2.5 を取り除いた計画換気システムでお掃除ラクチン！
★アレルギー症状の軽減＆コロナ対策にも有効！
★パッシブ設計で自然の力を借りてさらに省エネ！
★内部結露しない３５年無結露保証の断熱材だから家がキレイに長持ち！

～林工務店の家づくりに対する考え～

どれだけ費用を安く抑えたとしても、住まいは一世一代の大きなお買い物です。住宅ローンを利用して購入した場合は生命保険に加入することになるため、お施主様の命や人生を賭けたお買い物と言っても過言ではないでしょう。また家は完成後もお施主様の大切な命と財産を守るという役目があります。そのことを考えれば、自ずと必要な心構えも定まるもの。林工務店は小さなこだわりを積み重ね、世界にたった一つだけの大切なすまいを『一棟入魂』で創り上げてまいります。

～林工務店の新築住宅にお住まいのお客様の声～

・夏も冬も家の中はいつも常春で快適。温度、空気のストレスが無い。
・引っ越してから子どもの鼻水が止まった。
・毎年できていた足のしもやけができなくなった。
・ホコリが減って掃除が格段に楽になった。
・冬布団がいらなくなったので処分して、押し入れが空いた。
・22 年経っても室内汚れが少ないので壁紙の張替などの必要を感じない

ハンドセラピー

日時　6月１６日（木）・２７日（月）
10：00 ～ 16：00
場所　㈱林工務店　ふれあいサロン
予約　090-6678-2145（薄衣敏子）

ヨガ教室生徒追加募集のお知らせ　（金曜日夜8時教室）

毎週金曜日夜8時からふれあいサロンにてヨガ教室が開催されています。
現在、若干名ですが生徒さんを追加募集しています。週末の夜、ゆっくり体をほぐしてリラックスしませんか。
場所：（株）林工務店　ふれあいサロン（淀際目町 432-8）
講師：薄衣敏子　　詳しくは薄衣まで　090-6678-2145

ご相談・お問い合わせはこちらまで
太陽と風の家
㈱林工務店
〒613-0915　京都市伏見区淀際目町343
☎075-631-0888　Fax：075-631-6500
E-mail：iiie@hayashi-koumuten.net
http://www.hayashi-koumuten.net

あなたの街の㈱林工務店です

お施主様の笑顔が私どもの一番の喜びです

私には、ずっと海外生活を送っている学生時代からの親友がいます。20 代の時、青年海外協力隊に応募しアフリカのジンバブエに赴任し、そこで知り合った同じ協力隊の日本人と結婚しジンバブエで暮らし、子どもがある程度大きくなってからはマレーシアで生活するようになり現在に至っています。数年に 1 度日本に帰国する際は必ず連絡をくれ会っていて、４月にも久しぶりに再会を果たし積もる話をしました。まあとにかく波乱万丈な人生で、私ならとっくに精神を病んで帰国してると思います。私は、何回も遊びに来てと言われていたジンバブエ（正直怖いし遠すぎ！）にもマレーシアにも行けないままですが、彼女がいる間にマレーシアには行ってみたいものです。コロナで海外旅行もあり得ませんでしたが、また行けるようになるといいですね。（文：林　千鶴）

ホームページはこちらから